

取扱い規約	版	部位	Stage分類	入力値
			2A	2A
			2B	2B
			3	3
			4	4
			4S	4S
子宮体癌取扱い規約	2	子宮体癌	O	0
			I NOS	1N
			I a	1A
			I b	1B
			I c	1C
			II NOS	2N
			II a	2A
			II b	2B
			III NOS	3N
			III a	3A
			III b	3B
			III c	3C
			IV NOS	4N
			IV a	4A
IV b	4B			
子宮頸癌取扱い規約	2	子宮頸癌	O	0
			I NOS	1N
			I a	1A
			I a1	1A1
			I a2	1A2
			I b	1B
			I b1	1B1
			I b2	1B2
			II NOS	2N
			II a	2A
			II b	2B
			III NOS	3N
			III a	3A
			III b	3B
IV NOS	4N			
IV a	4A			
IV b	4B			
卵巣腫瘍取扱い規約	2	卵巣腫瘍	I NOS	1N
			I a	1A
			I b	1B
			I c	1C
			II NOS	2N
			II a	2A
			II b	2B
			II c	2C
			III NOS	3N
			III a	3A
			III b	3B
			III c	3C
			IV	4

共通	不明	入力なし
----	----	------

(15) がん患者のPerformance Status

がん患者について、入院時点の該当するPerformance Statusに基づき、“0”～“4”の値を入力する。

値	Performance Status
0	無症状で社会活動ができ、制限を受けることなく、発病前と同等にふるまえる。
1	軽度の症状があり、肉体労働は制限を受けるが、歩行、軽労働や座業はできる。例えば軽い家事、事務など。
2	歩行や身の回りのことはできるが、時に少し介助がいることもある。 軽労働はできないが、日中の50%以上は起居している。
3	身の回りにある程度のことではできるが、しばしば介助がいり、日中の50%以上は就床している。
4	身の回りのこともできず、常に介助がいり、終日就床を必要としている。

(16) 脊髄麻痺患者の入院時の重症度

“A”～“E”のいずれかの値を入力する。

値	Frankel分類
A	完全麻痺 — 知覚完全麻痺，運動完全麻痺
B	知覚残存 — 知覚一部残存，運動完全麻痺
C	運動useless — 知覚一部残存，運動一部残存（歩行不能）
D	運動useful — 知覚一部残存，運動一部残存（歩行可能）
E	回復 — 病的反射以外，神経学的に正常